

【県総体を終えて】

5 月末から 6 月上旬にかけて、島根県高等学校総合体育大会が開催されました。本校からも多くの選手が参加し、健闘してくれました。種目別では、テニス男子、弓道男子、ソフトテニス、陸上競技、水泳において中国大会出場を果たしています。上位大会での活躍を期待しています。3 年生のほとんどがこの大会を機に部活動を休止し、それぞれの進路目標に向かうこととなります。これまでに部活動で培った様々な能力は、受験勉強にも必ず活かされると思いますし、今後の人生においても貴重な財産となるでしょう。また、後輩たちは 3 年生の姿を見て多くのことを学んだはずで、先輩たちから受け継いだ益高魂を胸に刻んで頑張っていきましょう。そして来年の高校総体では、今年度以上の結果が出ることを期待しています。

(文責：池野聡祐)



☆平成 3 0 年度 県総体結果一覧☆

陸上競技	【男子】		
	400m	7 位	銭本 捺
	三段跳	6 位	三好真尋 ※中国大会出場
	円盤投	3 位	佐々木淳平 ※中国大会出場
	【女子】		
	100m	8 位	宮田星乃
	800m	8 位	田原 遥
サッカー	走幅跳	1 位	宮田星乃 ※中国大会出場
	円盤投	2 位	熱田知奈 ※中国大会出場
	ハンマー投	2 位	熱田知奈 ※中国大会出場
	1 回戦	益田 1 - 0 益田東	
	2 回戦	益田 0 - 2 出雲工業	
男子バレーボール	1 回戦	益田 0 - 2 出雲工業	
女子バレーボール	2 回戦	益田 0 - 2 出雲商業	

剣道	【男子】 団体：1 回戦 益田 1－4 矢上 個人：齋藤春輝 3 回戦進出 【女子】 個人：松崎咲歩 1 回戦敗退
弓道	【男子】 個人：内谷圭吾 第 4 位 【女子】 個人：田中琴子 2 回戦進出 大庭百々香 2 回戦進出
卓球	【学校対抗戦】 1 回戦 益田 3－2 隠岐 2 回戦 益田 0－3 松江商業 【個人シングルス】 渡邊佑己 ベスト 3 2 【個人ダブルス】 渡邊・中島 2 回戦進出 青木・宮藤 2 回戦進出
男子バスケットボール	1 回戦 益田 5 1－5 8 松江商業
女子バスケットボール	2 回戦 益田 4 8－6 4 大社
男子テニス	【団体】 2 回戦 益田 3－0 平田 3 回戦 益田 2－0 出雲 準決勝 益田 0－2 開星 3 位決定戦 益田 2－1 出雲西 ※中国大会出場 【シングルス】 田原太郎、大畑成 ベスト 1 6 澄谷雅哉、石田大智 ベスト 3 2 【ダブルス】 松原・井上 第 4 位 ※中国大会出場 男子総合 4 位
女子テニス	【団体】 1 回戦 益田 0－3 松江南 【シングルス】 辰己菜々子 ベスト 1 6 山本早紀 ベスト 3 2 【ダブルス】 辰己・原納 2 回戦進出
ソフトテニス	【団体】 1 回戦 益田 2－1 隠岐 2 回戦 益田 0－3 石見智翠館

	【個人】 岡・森谷 4回戦敗退 ※中国大会出場 坂野・波田地、熊谷・内村 3回戦敗退 明賀・栗栖、宮藤・前田、三好・伊藤 2回戦敗退 篠原・佐々木、村上・齋藤 1回戦敗退
水泳	男子背泳100m 第8位 武藤大樹 ※中国大会出場 男子背泳200m 第8位 武藤大樹 ※中国大会出場

陸上競技部 走幅跳で中国大会に出場した宮田星乃さんは、中国大会で4位となり、三重県で開催される全国高校総体（インターハイ）の出場権を獲得しました！全国大会での活躍も期待しています！！

【Mass-tiva2018 を終えて】

～ステージ部門～

昨年12月に結成した生徒実行委員会を中心に、生徒たちが主体的にテーマや企画等を立案し運営しました。今年は会議の回数を大幅に増やし、CM作成や中3生限定来場特典チケット作成など様々な新しい取り組みにも挑戦しました。そして迎えた本番。ステージ部門では放送部進行のもと、まず生徒会執行部による学校紹介ムービーがオープニングを彩りました。第1部は「コンクールステージ」と題して、吹奏楽部・合唱部それぞれのコンクール曲を中心に演奏しました。第2部は「ライブステージ」として、どの年齢層の方にも楽しんでいただけるよう、合唱部はディズニーの名曲でつなぐオリジナルミュージカルを、また吹奏楽部は懐かしの唱歌から祭祀のヒット曲など振り付けを交えて披露しました。そしてフィナーレでは「世界に一つだけの花」「益田高校校歌」を会場一体となって演奏することができました。当日は多くの方にご来場いただきましたこと、またここまで支えてくださった方々に、感謝申し上げます。ありがとうございました。
 （文責：橘 奈穂美）

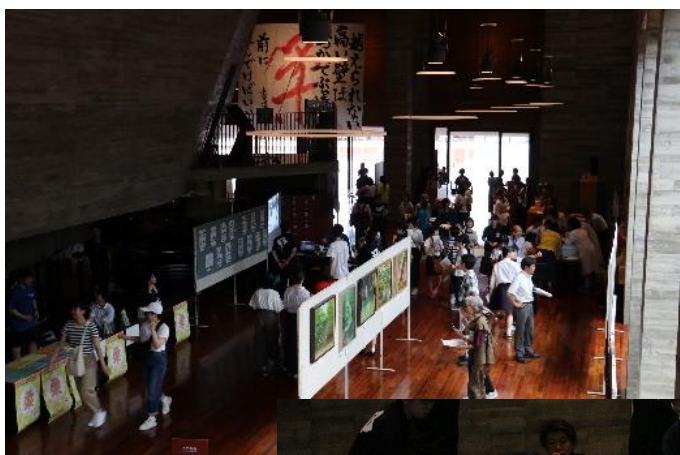


～ホワイエ部門～

今年の Mass-tiva では、生徒会実行委員会を中心に、「柔 New←さらば平成←」というテーマのもと、CM 放映や、中学3年生向けの特典チケット配布など、宣伝を工夫しました。そのためか、当日は昨年より集客数も増え、ホワイエ部門も大変盛況でした。

囲碁・将棋部では、昨年からのライブ中継がますます進化し、写真部では、珍しいモザイクアートの作品が目を引きました。文芸部の小説にちなんだデザートや、自然科学部の色の変わる焼きそばは、部活動の内容に興味に向く、楽しい工夫でした。美術部では、参加生徒全員に向けた缶バッチデザインや、テラリウムのワークショップに新しく取り組みました。茶道部では分かりやすい展示と美しい浴衣でのお茶席が好評でした。ESS のクイズは、出題方法が楽しく、特典のお菓子のパッケージもおしゃれでした。書道部では、当日のパフォーマンスの迫力はもちろん、「平成」を手に持つ小淵官房長官の人形の展示がテーマに沿っていて好評でした。

(文責：神山 千晶)



【全国高等学校総合文化祭に向けて】

今年度の総文祭は長野県で行われます。8月7日に総合開会式が松本市民芸術館で行われ、それを皮切りに8月11日まで長野県各地で行われます。本校から出場する生徒に意気込みを聞きました。

＜かるた部＞8月9日～11日（長野市）

3年2組 清水 一夫

今年の総文祭で3回目の出場となり、今年のメンバーの中で最多の出場となります。1，2年時の経験を活かして今年の総文祭がこれまでの一番良い大会になるように頑張ります。

3年2組 末岡 愛梨

総文祭は私にとって高校最後の大会になります。この3年間の練習やいろいろな大会で培ってきたことを自信にして全力でぶつかっていかと思います。あと残された数か月を大切に大会に臨んでいきたいです。

3年1組 市原 浩佳

今年が私にとって最初で最後の総文祭です。まだまだ課題ばかりありますが、この3年間でやってきたことが発揮できるように頑張りたいです。そして、悔いのない楽しいかるたができたらいいです。

3年1組 桑原 咲良

私にとって初めての総文祭に参加します。3年間がんばってきたことを十分に発揮し、チームのために最後まで諦めずに自分らしいかるたをしてきたいです。

2年5組 並河 辰樹

昨年に引き続き総文祭に出場します。昨年は目標としていたベスト8に入ることができましたが、悔しさも多々残る大会でした。今年は昨年以上の成績を残し、かつ悔いの残らない試合ができるようにこの1年の練習の成果を出し切りたいです。

2年5組 齋藤 史巳

昨年に引き続き今年も総文祭に出場します。昨年はベスト8という結果でしたが悔しさが残る大会でした。今年はベスト4以上を目標とし、悔いの残らない大会になるように日ごろの練習の成果を十分に出し切りたいです。

1年5組 島田 彩乃

私は、初めて総文祭に出場するので緊張でいっぱいですが島根県代表として精一杯がんばります。目標は一枚一枚を大切に、最後まで諦めないことです。勝つことも大事ですが楽しんでかるたを撮りたいです。

＜囲碁部＞8月7日～8日（大町市）

3年5組 佐々田 萌子

昨年に引き続き総文祭に出場することになりました。昨年の大会では2勝することができ、また、全国から集まった囲碁仲間と対戦することができ楽しかったです。今年は昨年よりも多くの試合で勝てるように頑張ります。

＜美術部＞8月7日～11日（上田市）

3年3組 佐々井 真祐

この度、総文祭に出場する機会を頂けたことを嬉しく思います。総文祭では、全国から集まった多くの高校生の作品を鑑賞し、様々な表現方法を学んで、得たことを今後の制作活動に活かしたいと思います。

＜書道部＞8月7日～11日（松本市）

3年3組 森本 燿如

長野県松本市で行われる総文祭書道部門に出場します。全国各地の高校生の作品を見ることができるのを楽しみにしています。貴重な機会を得ることができたので、充実した2日間にしてきます。

【理数科課題研究発表会】

6月7日（木）いわみの記念館において、理数科課題研究発表会が開催されました。3年理数科が1年間かけて研究した成果を発表しました。12グループの中で最優秀賞に輝いたのは、生物班の「ゴキブリの活動周期における日周性と生物時計について」でした。このグループは、神戸市で行われる全国課題研究発表会に参加することが決定しました。



この度、平成30年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会で発表することになりました『ゴキブリ班』です。私たちは、ゴキブリの行動特性について研究を行ってきました。夜台所に出没するゴキブリは、身近で誰でも見かけたことのある生き物です。2億年前からその姿を変えていないとも言われています。私たちは、このゴキブリの行動がどのような特徴をもっているのかに興味を惹かれました。研究を進めるにあたり、飼育する中で驚きや発見をしました。仮説と異なる結果になることもあり、これが新たな疑問につながったり、次の実験へ進めることができました。私たちが1年間かけて調べた研究成果を十分に発揮し、聴衆に伝えたいと思います。また、全国から集まった人たちの研究成果からも大いに学んできたいと思います。

3年5組 陶 美聡、篠原 佳音、大庭 和